

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/10/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.37	0.03
JPY/THB	0.2918	0.0002
USD/JPY	114.31	-0.07
EUR/THB	38.87	0.07
EUR/USD	1.1651	0.0018
USD/CNH	6.395	0.018
SGD/THB	24.84	0.04
AUD/THB	25.08	0.15
USD/INR	74.88	-0.47
USD Index	93.56	-0.18

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,784.1	14.4
WTI (Oil)	83.87	0.91
Copper	10,185.5	36.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,637.55	7.16
NIKKEI (JP)	29,255.55	40.03
DOW (US)	35,609.34	152.03
S&P500 (US)	4,536.19	16.56
SHCOMP (CN)	3,587.00	-6.15
DAX (GER)	15,522.92	7.09

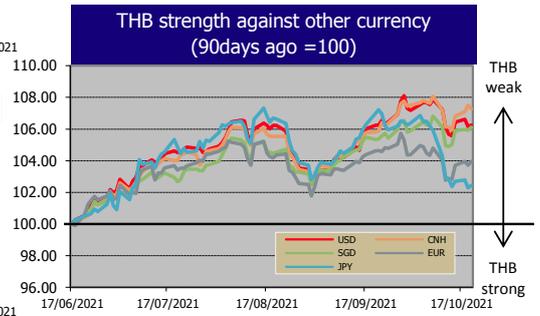
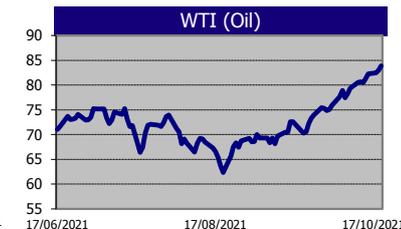
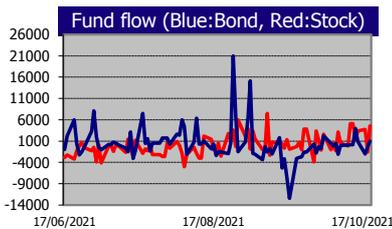
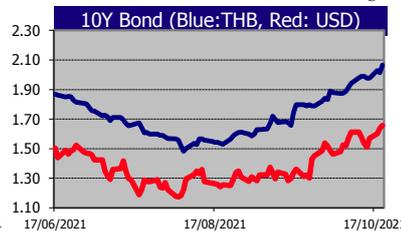
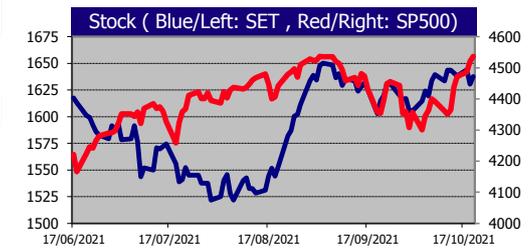
Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.244	0.046
10Y (THB)	2.065	0.052
5Y (USD)	1.165	0.003
10Y (USD)	1.657	0.019

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	4,581	6172.4
Bond net flow	971	1288.3

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は33.40近辺でオープン。朝方は貿易決済に絡むフロー主導で33.50近辺まで上昇するが、一巡後は上げ幅を縮小。タイのコロナ感染動向に大きな変化はなく、各種株式インデックスも様子見姿勢が続く中、ドルパーツも方向感に欠ける展開となり、小幅安の33.35近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上値重く推移。東京時間は114.55円近辺でオープン。足元でエネルギー価格の上昇が顕著となる中、五・十日にあたるこの日は公示仲値にかけて高値をつける展開。しかし、仲値通過後はフローが一巡し、その後は上値の重い展開。米国時間に入り発表されたページブックでは、一部の地区は成長鈍化を報告したことや労働力不足が成長に重しなどの懸念が示されたものの、この内容を受けたドル円の反応は限定的となり、結局114.35円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

この1週間は短中期の金利上昇が際立ち、その動きによって為替も動かされるような展開となっています。金利上昇については、ボトルネック問題の長期化により中央銀行が予想しているよりもインフレが継続するとの見方が強まり、金利市場の織り込み水準は中央銀行の描く利上げバスを越えて上昇しています。特にイギリスの年内利上げやニュージーランドの追加利上げに対する思惑が、2022年半ば以降の利上げとみられている米金利にも波及し世界的な金利上昇へとつながっています。過度に反応している感はあるものの、インフレが長期化する場合には、中央銀行は急いで策を打つ必要が出てくるため市場が先行して動いていると言えます。

欧州の天然ガスや中国の石炭などをはじめエネルギー市場の高騰が継続しておりインフレというキーワードが注目を集め続ける状況下、引き続き金利の値動き及び金利差に影響を受ける為替の値動きも荒いものとなると考えます。(塩谷)